

平成27年 第5回真室川町教育委員会 会議録

平成27年8月19日(水) 午前8時30分より、真室川町中央公民館青年の部屋において平成27年第5回真室川町教育委員会を開催した。

1. 出席委員
委員長 土田 稔
委員 遠田 且子
委員 沓澤 力
委員 佐藤 奈津紀
教育長 新田 隆治
2. 事務局出席者
教育課長 八畝 重一
指導主幹 内和 通
総務管理・学校教育担当
課長補佐 佐藤 洋子
生涯学習・スポーツ担当
課長補佐 庄司 利彦
子育て支援担当
主 査 奥山 早苗

3. 会議案件

- 日程第1 前回会議録の承認について
- 日程第2 教育長事務報告について
- 日程第3 報 告
- 日程第4 議案第45号
平成27年度教育予算補正案の原案について
- 日程第5 協 議
平成26年度事務事業評価について
- 日程第6 その他
- 日程第7 閉 会

4. 会議の経過

土田委員長 本日の出席委員は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまより平成27年第5回真室川町教育委員会を開催いたします。本日の案件は、日程第1から日程第7までとなっております。次第に従いまして、順次進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

はじめに、日程第1「前回会議録の承認について」を議題といたします。事前に資料が配付されておりましたが、何か訂正等ございませんか。

一同 ありません。

土田委員長 無いようですので、日程第1「前回会議録の承認について」を承認することに異議ありませんか。

一同 ありません。

土田委員長 異議なしということですので、日程第1「前回会議録の承認について」は承認されました。続きまして、日程第2「教育長事務報告について」を議題といたします。事務局よりお願いします。

佐藤補佐 (総務管理・学校教育及び子育て支援担当の事務報告及び予定を一括で説

明)

- 庄司補佐 (生涯学習・スポーツ担当の事務報告及び予定を一括で説明)
- 土田委員長 ただいま教育長事務報告について、説明がありました。質問等ございますか。
- 一同 ありません。
- 土田委員長 無いようですので、日程第2「教育長事務報告」については以上といたします。
- 教育長 続きまして日程第3「報告」を議題といたします。何かございますか。
真室川中学校の女子ソフトテニス部が東北大会で団体優勝しました。21日から天童市で開催される全国大会に出場し、町として応援のためのスクールバスでの送迎や選手の宿泊費補助、選手用ユニホームの贈呈を行う予定です。このほか、9月2日に最上広域教育研究センターの開所式が行われます。場所も近くなり、プラネタリウムを利用するうえでも便利になると思われます。また、本日、10時より議会議員協議会がありますので以上の件も含め報告します。
- 土田委員長 前回の教育委員会で報告のあった事案について、その後の経過はどうなりましたか。
- 内和主幹 (前回の教育委員会で報告の事案及びいじめの実態調査の結果を説明)
- 教育長 いじめの実態調査において保護者から提出されたアンケート用紙を直接、各校を回り確認しました。それぞれアンケート用紙を分類し、聴き取り等の対応した内容が追記され、適切に処理されていました。前回の教育委員会で報告のあった事案について、担任との信頼関係が強いという印象ですが、担任が講師であるため来年度以降のフォローについて、今から組織的に対応することを検討していく必要があると考えます。
- 土田委員長 ただいまの説明について、質問等ございますか。
- 遠田委員 特別支援の子どもがいじめの加害者となっているという実態はどういうことですか。
- 内和主幹 発達障害をもった子どもが周りへの配慮が足りない言動により、いじめられたと訴える子どもがいる状況にあります。
- 遠田委員 発達障害をもった子どもに対して周りの子ども達がそういったことを自覚したうえでの報告ですか。
- 佐藤補佐 昨年度末から山形大学の教授に関わってもらう中で、いままで特別支援が必要でない児童生徒が該当となる事案もあり、周りの子ども達は分からないケースもあります。
- 教育長 特別学級に在籍していない子どもが教授の観察により、特別支援が必要との判断となったケースで、特別学級在籍の子どもが起こしたものではありません。
- 土田委員長 2校の小学校はアンケートにおいて、いじめはないとの結果でしたが、全体を通して不登校の状況についてお伺いします。
- 内和主幹 不登校は30日以上欠席の場合を指しますが、7月まで小・中学校における該当児童生徒はいません。ただし、不登校傾向として、小学校で2名、中学校で1名います。
- 佐藤補佐 そのほか起立性調節障害が3名ほどいます。
- 土田委員長 ほかに質問ありませんか。
- 一同 ありません。

土田委員長 次に日程第4「議案第45号教育予算補正案の原案について」を議題と
します。事務局より説明をお願いします。

各担当 (資料に基づき、議案45号について説明)
ただいまの説明について、質問等ございますか。

沓澤委員 先に視察した保育所の屋根について、どのようにお考えですか。
教育課長 安楽城・釜淵ともに塗装か葺き替えかを見極めて、調査のうえ来年度に
予算要求したいと思います。

遠田委員 旧差首鍋小学校の敷地は、現在、どのような状況となっておりますか。
佐藤補佐 草が生え、人が入り活動するというような状況ではありません。
教育課長 敷地北側に沢があり、転落防止のための柵がありますが、腐食している
ことから南側に新たに柵を設置し、安全対策を講ずるものです。

佐藤委員 学童クラブの施設改修に関して、児童数は減少していますが、利用者が
増えているのはなぜですか。

奥山主査 夏休み等の休業期間に終日預け入れを依頼する保護者が増えているた
めです。

土田委員長 受け入れ人数が増えているということになると、人件費も含め人員の配
置はどうなっていますか。

奥山主査 運営は、社会福祉協議会に委託していますが、今年度は、学校の学習支
援員等を配置し、対応しています。

土田委員長 今回は改修のための設計予算ですが、来年度、工事をする場合、補助金
は交付されますか。

奥山主査 国から三分の一、県から三分の一の補助金交付を見込んでいます。
佐藤委員 休業期間に通学区域を越えた受け入れは可能ですか。
奥山主査 昨年度、2名通学区域を越えた受け入れを行いました。人数にもよります
が対応可能です。

土田委員長 スリットビデオはいつ購入したものでですか。
庄司補佐 平成12年度に購入しました。

土田委員長 更新するより、修理したほうが安価ということですが、更新すれば性能
が良くなるのではないですか。

庄司補佐 更新しても性能はほとんど変わりありません。購入すると200万円以
上かかりますので修理のうえ使用していきます。

土田委員長 使用したケースはありますか。
教育課長 過去の国体リレー決勝で、フィニッシュが目視で判断できず写真をもと
に判定しました。競技規則上も必要な備品です。

土田委員長 このほか大会開催に伴い、来年度に向けて、予算要求するものはありま
すか。

庄司補佐 機材としては購入するものではありません。パソコンのグレードを上げる
程度と思われます。

教育長 競技会場の速報板の修理等のハード整備が必要な箇所もあります。
土田委員長 ほかに意見ありませんか。
一同 ありません。

土田委員長 無いようですので、日程第4「議案第45号平成27年度教育予算補正
案の原案について」を提案のとおり決定することに異議はありませんか。
一同 ありません。

土田委員長 異議がないようですので、議案第45号は承認されました。続きまして、

日程第5の協議に入ります。「平成26年度事務事業評価について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

教育課長 (資料に基づいて報告書案を説明)

土田委員長 ただいまの説明について、質問等はございませんか。

沓澤委員

特色ある学校づくり推進事業について「同じ事業の繰り返し傾向がある」という評価となっていますが、昨年度も同じような評価で、毎年変えて事業を行うことは、現実的に難しいのではないのでしょうか。

遠田委員

関連しますので、各校がやりたい事業が様々ある中で、伝承活動に充てている場合など継続する必要があるものとその時々で変えながら事業を展開していく必要があるものがあると思います。全体として数年ずつ見直していくという考えは効果として疑問に感じる部分もあります。

教育課長

平成21年度から各校のニーズに応じた事業を実施しています。6年経過している中で、事業における予算の効果を見極めながら、数年間隔であり方を見直していくことが求められています。学校経営における位置づけも考慮し、見直しをかけることが必要であると考えている中で、学校からは予算の増額を要求されていますが、これまでの経過から今後の展開をいかに計画するか等、予算要求の際に聴き取りを行いたいと思います。以上のことも含め、外部評価委員の皆様にも説明していきます。

遠田委員

これまでの評価のほか、町全体の教育構想について教育委員会としての考えは、どのようなものに反映されますか。

教育課長

町総合計画等において、生涯学習でいえば、生涯学習推進構想は5年計画となっていますので、その計画見直しの段階で検討されることとなります。このたび説明したものは単年度の評価ということになります。

遠田委員

町総合計画等での評価は、計画を改訂する前に評価を行うのですか。

教育長

構想の段階では評価というものは掲載されませんが、計画策定の際は、委員会を招集のうえ、いままでの評価を勘案していただき、意見を反映させた計画となるようにします。

遠田委員

その場合は、教育委員会だけではないのですか。

教育長

総務課が中心となり、町すべての課が連携して計画の策定を行います。生涯学習推進構想は町総合計画に比べ、内容が細かすぎる感がありますので、以前、総合計画と統合することを説明させていただきましたとおり行う予定です。詳細は実施計画であるアクションプランに反映させるべきであると考えますので、後日、ご相談させていただきます。

土田委員長

男女共同参画の関係で地域カフォーラムという名称で事業を行い、評価Aとなっていますが、男女共同参画という観点から言えば、当町の取り組みは遅れていると感じています。総合計画自体も先が見えない状況ではありますが、過去の「公民館大会」「青少年育成推進大会」「男女共同参画」を総括的に「地域カフォーラム」としていますが、男女共同参画の部分ではまだまだと思いますので、外部評価委員の方々の考えも聞いていただきたいと思います。以上、私を感じたところです。ほかにございませんか。

一同

ありません。

土田委員長

無いようでしたら、外部評価委員会において、修正されることもありますが、ご意見いただいた条件を付して、承認してよろしいですか。

一同

異議なし。

土田委員長

続きまして、日程第6の「その他」に移ります。何かありませんか。

- 教育課長 (全国学力・学習状況調査結果の取扱いに関する再確認の説明)
教育長 県内で公表しているのは、当町のみということになっていますが、他の市町村も何らかの形で実施しています。当町で行っているものを公表と捉えているかどうかの違いです。去年も公表しているので同じスタンスで行くか、もっと踏み込むかということのご確認をお願いします。
- 土田委員長 表記をグラフ化できないですか。
教育課長 グラフ化することで特定の学校が識別され、文部科学省通知に反する部分があるので文言で公表したいと考えています。
- 教育長 グラフにすると軸に数値を置かなければならないので、文言に表記したものに「ややおとる」「おとる」ということでしたら作成できると考えます。
- 土田委員長 そういう手法であれば実施する必要性を感じません。秋田県はどうしているのでしょうか。
教育課長 秋田県では学校が保護者に文書で説明するよう指導しているようです。都道府県教育委員会によって取組みにばらつきがあります。
- 土田委員長 昨年度、町広報誌で公表しましたが、あまり反響はなかったということでしたがこれに関する説明をお願いします。
教育課長 一件ありましたが、県知事とのタウンミーティングで中学校の学力が低く心配しているという意見がありました。
- 教育長 町内の中学校の学力が低いことを公表することは、今後どう対応していくかを前提にした公表となります。これからの取組方針をしっかりと段階であればもっと踏み込めると考えます。
- 土田委員長 例えば、前年度比較ということと言及できませんか。
教育課長 全国正答率との差ということにすると表記が難しいと思います。
遠田委員 町民向けに公表した後何を期待するかということも考えなければならぬと思います。数値を出せばおそらく反響が大きく、それを利用して次の事業に活かすといった道筋がなければ、今回は踏み込まないで、来年度に向けて検討するとしていいのではないのでしょうか。
- 土田委員長 地域全体から子どもを見守っていただきたいという観点から実態を理解してもらうためにも分かりやすい形で公表してもらいたいと考えます。
教育長 県からは学校から資料で保護者に説明するよう指導されていますので、各校での説明により、保護者が危機感を持たないと向上策における効果も期待されないため、事態を危機として受け止められるような取組みを指導していきます。
- 佐藤委員 学校の授業参観終了後の校長先生のお話しでは学力に関する説明がありました。
教育長 学校全体の保護者会等で説明することになっているので、今年度も実施に向け徹底するよう指導します。
- 土田委員長 それでは、全国学力・学習状況調査結果の取扱いについて、各校への指導とできる限り分かりやすい形で要望します。その他ありませんか。
一同 ありません。
土田委員長 無ければ日程第6「その他」は以上とします。
これをもちまして、平成27年度第5回真室川町教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。